○温室効果ガス排出削減報告書一覧 （静岡県地球温暖化防止条例施行規則第3条第1号に該当する事業者）

事業所名	実施年度	温室効果ガス排出量								原単位排出量			基本対策				特色取組				県事業参画			その他の温暖化対策			自己評価点数分布
		目標設定	基準年度	基準値(t-CO2)	目標年度	目標値(t-CO2)	基準年度比（目標）	実績(t-CO2)	基準年度比（実績）	目標設定	基準年度比（目標）	基準年度比（実績）	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	区分	メニュー	温室効果ガスの排出の抑制を図るために実施した措置	年度	事業	参画した内容	削減合計	調整後の温室効果ガス排出量	基準年度比	
株式会社バイオラックス 富士工場	30		28	3,103	31	3,010	97.0%	3,295	106.2%	★	97.0%	106.1%	29	設備導入	電気使用設備	高効率モーターへの更新 生産設備の統廃合実施											0～30
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	冷却チラー配管内スケール除去を行い射出成形機温調機の熱交換率UP(43台)											
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	デマンドの監視強化											
													29-31	運用対策	推進体制の整備	①環境推進会議の実施(1回／月)及び出席者の増員 ②生産の中での工程不良低減活動											
榛原総合病院	30	★	28	3,683	31	3,573	97.0%	3,328	90.4%				29-31	運用対策	運転管理	冷暖房に使用する冷温水発生器のエネルギー使用量は多い。冷房専用空冷チラーは発生器よりエネルギー使用量が少ない為、空冷チラーの使用を夏場増加させた。											31～60
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー消費の大きい冷暖房設備の運転時間の短縮調整実施。											
													29-31	設備導入	照明設備	既存の照明器具からLED照明器具に取替実施。概ね80%をLED照明に変えた。											
ハウス食品株式会社 静岡工場	30		28	12,510	31	12,807	102.4%	12,472	99.7%	★	96.2%	96.6%	29-31	設備導入	照明設備	照明設備の更新計画に沿った実施 累計 原油5KL削減	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	2018年度工場見学者数 11,503名 アンケ内見学者コースのほか工場内絵地の景観など環境活動への取り組							31～60
													29-31	設備導入	排熱回収設備	主管トラップ交換、HPの導入、給湯小型ボイラー設置による送気ロス低減など排熱回収改善実施 累計 原油45KL削減	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	生産設備の安定稼働、生産効率改善を目的としたグループ活動が環境負荷低減（CO2、用水、廃棄物）にも繋がっている。						
													29-31	設備導入	電気使用設備	冷凍機更新計画に沿った実践。更新時高効率機種の採用と環境性の高い冷媒機種を選択 累計 原油14KL削減	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン設備の日常点検管理と簡易点検、定期点検の計画に沿った実施。冷凍機更新計画に沿った更新と温暖化係数を考慮した仕様決め。						
													29-31	運用対策	推進体制の整備	環境マネージメントシステム及び省エネ法における原単位1%削減に向けて活動を展開											
													29-31	運用対策	運転管理	蒸気装置の更新により運転方法の最適化に向けて運転方法を確立。消費電力削減に繋がった。 累計 原油31KL削減											
パナソニック株式会社 アプライアンス社ランドリー・クリーナー事業部 静岡工場	30		28	5,109	31	4,954	97.0%	4,344	85.0%	★	93.7%	82.1%	29	設備導入	照明設備	蛍光灯照明器具からLED照明器具への更新を約1000台実施	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	ISO14000活動により、省エネ啓蒙（エアコン設定温度・消灯など）・一般環境教育での省エネ啓蒙を実施	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14000システムに基づく環境活動を計画通り実施（エネルギー管理・省エネ施作管理・環境教育 等）				61～80
													29	設備導入	電気使用設備	衣類乾燥機ボデーラインの塗装工程廃止（塗装鋼板への全面切替）乾燥機本体ラインの更新時の効率改善	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	社員による袋井遠州花火大会後の清掃活動参加 愛野公園の清掃活動実施 飲料自販機コーナーを活用し、エコキャップ運動を推進							
													30	設備導入	照明設備	蛍光灯照明・水銀灯照明からLED照明器具への更新を約1500台実施											
													30	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	FEMSの範囲拡大と省エネ推進への応用											
													31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	FEMSの範囲拡大と省エネ推進への応用											
パナック株式会社 富士宮工場	30		28	5,696	31	6,100	107.1%	6,157	108.1%	★	96.4%	71.5%	29-31	設備導入	照明設備	順次LED照明への置換。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	分別・回収の徹底。	29	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	管理文章の移行、社員教育（社外研修への参加）の実施。				61～80
													29-31	設備導入	電気使用設備	メインの冷凍機として、省エネ性能の高いターボ冷凍機を稼動し、緊急時に限りサブの吸収式冷凍機を稼動するよう、プログラムにより運転制御を行った。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	予定通り実施。 （2回／年）							
													29-31	設備導入	排熱回収設備	廃熱を利用して発電を行う、マイクロガスタービンの常時稼動、メンテナンスの実施により省エネ性能を維持した。											
													29-31	設備導入	電気使用設備	-											
浜北工業株式会社 本社及び工場	30		28	4,240	31	4,831	113.9%	4,425	104.4%	★	99.3%	97.0%	29-30	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムを導入し展開している。省エネ法を順守し、管理体制を整えている。											31～60
													29-30	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギーデータは必要に応じ絶対値評価もしくは原単位化し、環境推進委員会等でレビューしている。											
													29-30	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	鋳造用高周波溶解炉は溶解エネルギー原単位の低減が必須課題であり、目標を定め、最少溶解エネルギー使用量となる操業を目指している。											
													29-30	設備導入	照明設備	蛍光灯環LED化、水銀灯のLED化を順次実施している。											
浜名湖競艇企業団	30	★	28	4,612	31	4,560	98.9%	4,367	94.7%				29	設備導入	燃料の選択	LPGから都市ガスへ使用燃料の変更を実施した。											31～60
													29	設備導入	照明設備	地下道のHIDランプ40灯をHID形LEDランプ40灯へ更新した。											
													31	設備導入	電気使用設備	-											
浜名湖電装株式会社 本社・本社工場	30		28	8,102	31	7,861	97.0%	7,812	96.4%	★	97.0%	97.1%	29-31	設備導入	照明設備	工場の天井照明LED化											0～30
													30	運用対策	推進体制の整備	-											
浜名湖電装株式会社 吉美工場	30		28	11,856	31	11,503	97.0%	11,952	100.8%	★	97.0%	91.6%	29-31	設備導入	照明設備	工場の天井照明LED化											31～60
													29-30	設備導入	空気調和設備	KHP空調（灯油）のEHP空調（電気）化											
													29	運用対策	推進体制の整備	ライン別のエアー元ﾊﾞﾙﾌﾞ化による無駄なエ場エアーの削減											
遠鉄観光開発株式会社 浜名湖パルパル遊園地・ホテル九重	30	★	28	4,200	31	4,074	97.0%	4,068	96.9%				29-31	設備導入	照明設備	照明設備をLED照明に変更した。											0～30
													31	設備導入	空気調和設備	-											
浜名部品工業株式会社	30		28	12,279	31	13,590	110.7%	13,253	107.9%	★	97.0%	94.6%	29-31	設備導入	電気使用設備	トランス(300KVA)×3台更新 （300KVA)×1台撤去 27,467kwh/年	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	理事として活動に参画							61～80
													29-31	設備導入	照明設備	新ラインLED採用40本2,112kwh/年	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	労働組合を主体として参加							
													29-31	設備導入	空気調和設備	ライン空調設備更新無し											
													29	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	太陽光発電量実績641,475kwh/年											
国立大学法人浜松医科大学	30		28	14,024	31	13,603	97.0%	13,871	98.9%	★	97.0%	97.8%	29-31	設備導入	照明設備	一部照明についてFL40WからLED器具へ更新した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	委員会等の会議資料はなるべくペーパーレスで実施した。							0～30
													29-31	設備導入	空気調和設備	計画継続中											
													29-31	設備導入	空気調和設備	計画継続中											
													29-31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	計画継続中											
													29-31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	計画継続中											
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	各部署ごとに省エネルギー推進担当者を選出し、省エネチェックシートの実施項目に具体的な対策を挙げて実施を促した。											
浜松医療センター	30	★	28	7,200	31	7,100	98.6%	7,281	101.1%				29-31	運用対策	サービス提供事業者の活用	コージェネ発電機の運用の最適化をESCO事業者で実施	29	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	冷房・暖房開始の時に事務連絡で省エネの協力を呼びかけた。院内メールでも節電を呼びかけた。							0～30
													29-31	運用対策	運転管理	冷温水2次ﾎﾟﾝﾌﾟ(30Kw)を3台から2台に変更し運用した。											
													29	設備導入	燃料の選択	省エネタイプのエアコンに更新											
													30-31	設備導入	サービス提供事業者の活用	熱交換の効率を上げるため、冷却塔の充填剤を更新した。											

株式会社浜松エア・サプライ	30		28	25,941	31	25,680	99.0%	25,524	98.4%	★	99.0%	95.8%	29~30	運用対策	保守及び点検	冷却塔の充填材を全数交換した事により、循環水と外気の熱交換効率が向上し、エネルギーロスが減少した。（平成29年度に実施）	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	会社の周囲の側溝清掃、除草作業を実施した。							61～80
													30	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	原料空気圧縮機のケーシングの隙間を改善するために、SUS溶射を実施した事により、吐出流量が増加した。（平成29年度に実施）												
													29~31	設備導入	照明設備	一部水銀灯・蛍光灯をLED照明に変更した。												
													29~31	設備導入	空気調和設備	冷却水ポンプインバーター制御盤の更新。（インバーター寿命で停止すると商用運転となり省エネ運転ができなくなる事を防止）												
													29~31	設備導入	照明設備	一部照明設備の減灯を行った。												
浜松光電株式会社	30		28	3,319	31	4,000	120.5%	3,498	105.4%	★	99.0%	91.4%	29~31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	過剰な照明をなくすことができなかった。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	一部の社内手続きにおいて、インターネット基幹システムへ移行を行い、ペーパーレス化を推進した。							61～80
													29~31	運用対策	推進体制の整備	エアコンの温度管理者に、エアコン温度設定の適正化を継続して実施するよう指示。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	裏紙の積極的活用を推進。							
													29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	電気・ガス設備の利用監視情報に、修正すべき箇所がないか再度確認を実施。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	産業廃棄物の担当者から、可能な限り、廃棄物から有価物を取り除くよう指導を行った。							
													29~31	設備導入	電気使用設備	設備交換や新規導入を行う際に、エネルギー効率も吟味して選定を実施。												
													29~31	設備導入	照明設備	故障した蛍光灯をLED照明に変更。												
													29~31	設備導入	照明設備	人感センサー設置個所は引き続き、不在時の消灯を実施。												
浜松市西部清掃工場	30	★	28	10,022	31	9,820	98.0%	9,558	95.4%				29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	系統的なエネルギー管理が実施できた	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	見学者への啓蒙活動を実施した（えこはま）							61～80
													29~31	設備導入	燃焼設備	過剰とならないよう循環加熱空気量を調節して、適切な運転管理を心がけた	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	もったいない市を通じて、参加者への啓蒙活動を行った（えこはま）							
													29~31	設備導入	電気使用設備	大負荷機器にインバータ制御等を使用した												
													29~31	設備導入	余剰蒸気の活用等	廃熱を利用してボイラで蒸気を発生させ発電し、隣接する水泳場に蒸気を供給した												
浜松市中部浄化センター	30	★	28	6,393	31	6,201	97.0%	6,296	98.5%				29~31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	室内に日が差し込む時間帯はブラインドを閉じ、負荷軽減を行った。また空調機を運転する際は規定室温以上であるかを確認した上で起動させた。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	定期的に場内の清掃、ゴミ拾いを行った。							31～60
													29~31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	使用時のみ電源をつけるよう徹底した。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済封筒は社内使用の封筒として活用した。また裏面が使える紙はコピー用紙として使用した。							
													29~31	設備導入	電気使用設備	機器入れ替えの際はよりエネルギー効率がよい機器を選定した。												
													29~31	設備導入	照明設備	更新の際はよりエネルギー効率がよいものを選定した。												
浜松熱供給株式会社　浜松熱供給センター	30		28	5,997	31	5,577	93.0%	5,610	93.5%	★	97.0%	97.8%	29~31	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	蓄熱槽改修工事の完了												31～60
													29~31	運用対策	排熱の回収利用	客先スチームトラップの取替												
													29~31	運用対策	運転管理	熱源機器の特性を生かし需要に応じた最適機器の組合せ運転を行う。												
													29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	最適運転となるよう原単位管理を行う。												
													29	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	プラント照明のLED化実施。												
浜松熱処理工業株式会社　本社　浜松工場	30		28	5,309	31	5,468	103.0%	5,138	96.8%	★	98.1%	110.2%	30	設備導入	電気使用設備	-	29	二酸化炭素の吸収源対策	その他	デマンドコントロール装置による、電力使用量の制御							0～30
													29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	イソナイト工場　油冷槽の断熱化実施	29	二酸化炭素の吸収源対策	その他	熱処理工程編成・熱処理条件の見直しの実施							
													29	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	イソナイト工場　実温洗槽の断熱化実施												
													29~31	設備導入	照明設備	イソナイト工場の照明のLED化												
													29~31	設備導入	空気調和設備	本社工場検査室空調機の更新												
浜松熱処理工業株式会社　浜松西工場	30		28	6,817	31	7,021	103.0%	6,308	92.5%	★	98.1%	106.0%	29	運用対策	抵抗等電気損失防止	ｼｮｯﾄﾋﾟｰﾆﾝｸﾞ作業場とガス軟工場のｴｱｰ配管を連結し、相互の工場でエアー不足時に融通できるようにし、ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰの稼働率を下げ、電気使用量を削減する。	29	二酸化炭素の吸収源対策	その他	デマンドコントロール装置による、電力使用量の制御							0～30
													30	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	-	29	二酸化炭素の吸収源対策	その他	・熱処理工程編成・熱処理条件の見直し、顧客先への納期調整による熱処理工程の偏りの平準化							
													29~30	運用対策	抵抗等電気損失防止	-												
													29~31	設備導入	空気調和設備	-												
													29~31	設備導入	照明設備	西工場、作業場の照明のLED化												
																熱処理炉の加熱用バーナーのオーバーホール実施												
																燃焼用ブロワー更新												
浜松ホトニクス株式会社　中央研究所	30		28	4,779	31	4,825	101.0%	4,361	91.3%	★	97.0%	89.8%	29~31	運用対策	推進体制の整備	10月25日に外部講師による省エネ教育を行った。	29	二酸化炭素の吸収源対策	その他	研究棟、材料棟、開発棟、バイオ棟、計測棟の5棟にて、5月にグリーンカーテンを設置した。	29~31	ふしのくにエコチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛し、「節電・省エネコンテスト2018（夏版）」に応募した。				81～100
													29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	構内の設備点検を1回／週以上行い、機器や設備の運転データを収集することで、劣化状況、保守時期等の把握を行った。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺での清掃活動を、6月13日（39名参加）、9月19日（43名参加）、3月27日（28名参加）に行った。							
													29~31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	年2回の省エネキャンペーンにおいて、「ブラインドなどの有効利用による空調負荷抑制」など空気調和設備の省エネに係わる事項を確認項目とし、各職場での実施を促した。	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	全社にて「幸せ記念樹」の活動が取り組まれており、本事業所においては15名が制度を利用した。							
													29~31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	年2回の省エネキャンペーンにおいて、エアコンの設定温度（夏28℃、冬20℃）を確認項目とし、各職場での実施を促すと共に、業務上支障のない居室については、BEMSを用いて設定温度の管理を行った。	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	ISO推進委員会（9月13日）、内部監査（10月1日～12日）、およびマネジメントレビュー（12月12日）を行い、外部維持審査（1月15日～17日）にてISO14001認証を更新した。							
													29~31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	居室の照度測定を年2回実施し、過剰である場合は間引きなどを行った。	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	夏（6月～9月）、および冬（12月～2月）の期間に省エネキャンペーン掲示板などで周知し、エアコン・事務用機器における省エネ活動や省エネパトロールを行った。							
													29~31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	年2回の省エネキャンペーンにおいて、「パソコンなどの待機電力削減」を確認項目とし、各職場での実施を促した。	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	平成25年度より行っている「どんぐりの森」づくりにおいて、育成状況を確認し適正な管理を行った。							
													29~31	設備導入	電気使用設備	研究棟において、3月16日に市水給水ポンプを高校率、かつINV制御方式の機種に更新した。	29~31	地域や社員の家族への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	5月～10月の期間に全社にて「省エネコンテスト」が行われ、本事業所においては83名が参加した。							
													29~31	設備導入	照明設備	開発棟において、3月16日に階段照明をLED照明に更新した。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	点検の実施状況を定期的（6月、9月、12月、3月）に確認し、未実施の場合は管理者に対しに連絡を行った。							
													29~31	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	計測棟において、3月19日に太陽光発電、および蓄電池を設置した。												

浜松ホトニクス株式会社　豊岡製作所	30		28	15,451	31	17,045	110.3%	14,287	92.5%	★	97.0%	82.0%	29-31	運用対策	推進体制の整備	環境担当者会議(1回/月)、事業部省エネ部会(1回/月)にて地球温暖化防止に関する教育を実施	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	建物(4か所)でグリーンカーテンの設置を5月～10月に実施、社員(環境担当者)で設置・管理・撤去を実施	29-31	ふじのくにエコチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛し、省エネコンテスト(自社活動)とリンクした活動として20名が応募				81～100
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	環境担当者会議(1回/月)、事業部省エネ部会(1回/月)にてグラフ等による実績報告と要因分析を実施	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺の清掃活動を4月、6月、8月、10月の4回/年実施、延べ 140名参加・80.6kgの回収	30	CASBEE静岡	第5棟新築工事 H30年度CASBEE静岡提出 (評価A)				
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	省エネキャンペーン期間を中心に季節に応じブラインド等の活用と室内温湿度環境を考慮し空調設備の運転を実施	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	社員の新築・結婚・小学校入学を対象とし記念植樹の提供を実施、申込48名・提供34名							
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	省エネキャンペーン期間を中心に政府の推奨する設定温度にて室温管理を実施	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	夏6月～9月、冬12月～2月に社内省エネキャンペーンを実施、不要時消灯・室温管理を中心に取組み							
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	省エネキャンペーン期間を中心にブルスイッチ等を活用して不要箇所の消灯を実施	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	その他	ISO14001にて各部の目標を設定し、生産活動・製品開発・啓発活動などで運用改善を実施							
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	省エネキャンペーン期間を中心に離席時を中心としてPCモニターOFFの実施、複合機は設置時に待機モード設定を実施	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	中遠地下水利用対策協議会主催の地下水涵養事業に参加、 間伐12月13日 1名 植林3月19日 1名							
													29-31	設備導入	電気使用設備	冷却水設備更新および追加工事(第1棟)において、新設・更新共にトップランナーモーターを採用	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	省エネコンテストを5月～10月にて実施、192名が参加							
													29-31	設備導入	空気調和設備	冷却水設備更新および追加工事(第1棟)において新設の二次ポンプにインバータ制御を採用	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	簡易点検(3ヶ月毎)及び定期点検(1年毎、3年毎)の実施							
													29-31	設備導入	照明設備	照明器具故障交換時においてLED照明器具を採用											
													29-31	設備導入	照明設備	屋外休憩所へ人感センサー設置による不要時消灯を推進											
浜松ホトニクス株式会社　本社工場	30		28	21,009	31	23,991	114.2%	20,886	99.4%	★	97.0%	87.9%	29-30	設備導入	空気調和設備	2棟エアコン更新 (MAC-1、3、4系統)	29	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	省エネコンテストを5月～10月に掛けて実施。事業部全体で参加人数194名であった	29	ふじのくにエコチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛し、省エネコンテスト(自社活動)とリンクした活動を実施				81～100
													29-31	設備導入	照明設備	1棟機械室照明LED化 2棟3階事務所照明LED化 8棟外灯LED化	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	地球温暖化防止及び生物多様性保全への取組みとして、社員の新築・結婚・家族の小学校入学を対象として「幸せ記念樹」を実施。申込者は事業部で61名、交換者は38名。							
													29-31	運用対策	推進体制の整備	省エネルギー部会(1回／月)を開催、各製造部にて使用エネルギー状況を分析・報告、外部講師にて省エネルギー教育を実施(1回／年)	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン使用機器のデータベースへの登録、簡易点検(3ヶ月毎)及び定期点検(1年毎、3年毎)の実施							
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	日常実施している設備点検にて各機器の運転状況や運転時間などを確認し、点検データ、保守記録を設備管理システムへ登録し、保守時期を確認。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	-							
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	7単リンス回収水ポンプ　INVで コージェネ温水バイパス配管工事 3棟冷却水配管バイパス工事 13階2階空気調理量調整											
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	PCモニターにてオートパワーOFF設定を実施。											
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	省エネキャンペーン期間を中心にブルスイッチ等を活用して不要箇所の消灯を実施。											
													29-30	設備導入	電気使用設備	純水製造設備の更新 エアーコンプレッサーの更新											
浜松ホトニクス株式会社　三家工場	30		28	3,924	31	4,488	114.4%	2,746	70.0%	★	97.0%	76.8%	29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	監視モニターにて毎月データの使用量をグラフ化し前年同月比を見比べエネルギーの消費動向を把握した。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	5月～10月の期間に全社にて「省エネコンテスト」が行われ、固体事業部全体においては182名が参加した。	29-31	ふじのくにエコチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛し、「節電・省エネコンテスト2018(夏版)」に応募した。				81～100
													29-31	運用対策	運転管理	コンプレッサー台数制御により負荷変動に対して効率の良い運転ができるよう管理を行う。	29	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺での清掃活動を行った。(参加数40名)							
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	ブルスイッチ付き照明器具を活用し、不要な照明の点灯をなくした。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済み封筒を活用し社内便にて再利用した。							
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	年2回の省エネキャンペーンにおいて、「パソコンなどの待機電力削減」を確認項目とし、各職場での実施を促した。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	点検の実施状況を定期的(6月、9月、12月、3月)に確認し、管理を行った。							
													29-31	設備導入	電気使用設備	新規で導入した電動機は高効率のものを採用した。											
													29-31	設備導入	照明設備	照明器具取替にはLED照明を採用した。											
浜松ホトニクス株式会社　都田製作所	30		28	3,019	31	3,019	100.0%	4,839	160.3%	★	97.0%	117.2%	29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	「不要エリアの消灯」が結果後の消し忘れを省エネキャンペーンの確認項目とし、各職場へ適宜電源OFFを勧めた。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	部署別廃棄物比較表を作成し削減方法等、コメントを記載した。	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	12月5日～7日、ISO維持審査(統合審査・2018)を実施した。生物多様性保護活動として浜名湖クリーン作戦に参加した。				31～60
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	製造等に影響を与えない限度は「エアコン設定温度(夏28℃、冬20℃)」を省エネキャンペーンの確認項目とし、各職場へ温度管理を勧めた。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺での清掃活動を、3月13日に行った。(38名参加)	29-31	ふじのくにエコチャレンジ	ふじのくにCOOLチャレンジに協賛し、「節電・省エネコンテスト2018(夏版)」に応募した。				
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	構内の設備点検を1回／週以上行い、機器や設備の運転データを収集することで、劣化状況、保守時期等の把握を行った。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出抑制法に沿った法定点検を実施した。							
													29-31	設備導入	電気使用設備	1棟の空調機と2棟の熱源設備を更新した。高効率機器(高COP機器)を導入した。											
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	1棟居室部の照明器具を蛍光灯からLED照明へ更新した。器具は組付きを採用して不要なエリアを消灯できるものとした。											
浜松労災病院	30	★	28	3,744	31	3,632	97.0%	3,681	98.3%				29-30	運用対策	燃焼合理化	ガス使用量の多くなる時期において、機器別に燃焼調整を実施した。											0～30
													29-30	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	冷温水発生機の設定温度を、気象条件に合わせて設定するとともに2次冷温水ポンプの台数制御を実施した。											
林製紙株式会社　比奈工場	30		28	7,742	31	7,664	99.0%	7,689	99.3%	★	99.0%	95.7%	29	運用対策	運転管理	2台のマシンをなるべく同時に稼動させることによって高効率の運転を維持し総合的なエネルギー効率を向上させた											31～60
													30	設備導入	熱利用設備	蒸気配管の断熱材の点検及び更新することによって断熱性を向上させた											
													31	設備導入	電気使用設備	-											
ハリマ化成株式会社　富士工場	30		28	5,554	31	5,380	96.9%	5,648	101.7%	★	94.8%	98.5%	29	運用対策	運転管理	エネルギー消費の多い装置(蒸気および熱媒ボイラー、チラー冷却ユニットなど)に負荷に応じた台数制御(装置の停機を含む)											0～30
													29-31	設備導入	燃焼設備	-											
													30	設備導入	照明設備	-											
													30	運用対策	運転管理	エアーコンプレッサーの更新(55kW×1台→37kW×2台)、台数制御も実施。											
													29-31	運用対策	保守及び点検	蒸気ラインのトラップや保温箇所の点検、熱媒ラインの保温箇所の点検などを実施し、無駄な放熱が少なくなるようにした											
													30	設備導入	空気調和設備	事務所空調設備の更新を計画(省エネタイプ)											
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	エネルギー監視システムを更新し、誰でも簡単に現状のエネルギー消費の変化が分かる体制を整えた											
磐田市磐南浄化センター	30		28	3,888	31	3,927	101.0%	3,550	91.3%	★	98.0%	92.2%	29-31	設備導入	電気使用設備	脱水ケーキの移送方法を圧送ポンプからコンベアに変更し、電力使用量の削減をはかった。											31～60
東日本電信電話株式会社　伊豆病院	30	★	28	1,609	31	1,560	97.0%	1,554	96.6%				29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	事務室、休憩室における不在時の照明消灯、及び昼休み消灯の徹底					29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO内部監査の実施				31～60
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	・クールビズ期間28度C設定 ・ウォームビズ期間20度C以下に設定											
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	長時間離席時、及び帰宅時のパソコンモニター電源オフ											
													29-31	運用対策	保守及び点検	定期的に、フィルターの目づまりの除去等設備の保守及び点検を行い良好な状態に維持した。											
日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社 富士工場	30	★	28	3,757	31	3,629	96.6%	3,625	96.5%				29	運用対策	運転管理	・電力使用量が高い夏季(8、9月)に消費電力の大きい設備の運転を停止した。 ・夏季の節電	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	社内環境委員会において、家庭での省エネを呼び掛けた。	29-31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	ISO14001を継続して活動。 今年度はISO14001:2015年版を認証取得				31～60
													29-31	運用対策	運転管理	電力量削減のため場内の冷凍・冷蔵庫についての台数削減を検討していたが実施できなかった							計画年度未到来				
													30-31	設備導入	照明設備	30年度はLED照明の導入はなし											
													29-31	設備導入	空気調和設備	空調機設備1台、ユニットクーラー1機を更新											

日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社 清水事業所	30		28	17,915	31	19,346	108.0%	16,412	96.4%	★	97.0%	94.7%	30-32	設備導入	空気調和設備	空調機の省エネ更新	30-32	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	事業所周辺の河川土手の草刈りやゴミ拾い等の美化活動を実施 (2018/5/26)	30-32	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001:2015更新審査に合格(2018/6/27判定)				31～60
													30-32	設備導入	電気使用設備	コンプレッサーの分散設置を行うことができなかった。	30-32	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	環境意識啓発のため、事業所周辺の三保海岸清掃奉仕活動に参加 (2018/6/2)							
ビヨンズ株式会社	30		28	9,280	31	9,002	97.0%	7,980	86.0%	★	97.0%	84.2%	29-31	設備導入	照明設備	外灯のLED化 生産エリア蛍光灯のLED化	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	コンプレッサーやドレン排水を与えては、産業廃棄物処理業者に処理を委託していたが、今後は社内の工業用水を使用する設備に供給するシステムを構築し、産廃業者がドレン排水を処理するエネルギーを削減する							61～80
													29	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	一部のエリアに専用の送気配管を設け、供給エリアを細分化し、ロスを減らした。											
													29-30	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	生産設備の空転防止活動											
													29-30	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	空調機の省エネモデルへの更新											
													30	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	電源を切れない古い設備の廃却											
													29-31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	排熱を削減し、熱量の供給を減少させる											
平岡ボデー株式会社　本社工場	30	★	28	3,933	31	3,900	99.2%	4,212	107.1%				29	設備導入	照明設備	応接室の蛍光灯照明のLED照明に更新	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	使用済み封筒は 社内通い封筒や 出納封筒として 再利用を実施中							31～60
													29-30	設備導入	照明設備	工場の通路灯を蛍光灯からLED照明に更新 (H30年度も継続実施)	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	社内ネットワーク上に共通フォルダーを設定し 資料を共有化することで紙配布を極力低減、 印刷物の廃棄を削減する。							
													29-30	設備導入	照明設備	工場の照明灯を水銀灯からLED照明に更新 (H30年度も継続実施)	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	フロン排出抑制法の施行に伴い、 空調機のﾝﾝ月ごとの簡易点検を実施、 冷媒漏えい等の確認中							
													30-31	設備導入	電気使用設備	排気ダクトのファンに回転数制御装置を設置											
													29-31	運用対策	保守及び点検	定期的に清掃を実施 ・空調機、空気圧縮機のエアフィルター ・照明器具の光源											
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	冷房設定28℃ 暖房設定20℃											
株式会社ファイマテック　富士工場	30		28	2,645	31	3,540	133.8%	3,106	117.4%	★	99.2%	100.1%	29-31	運用対策	運転管理	高効率の運転が維持出来るように運転管理を行なった。											0～30
													29-31	設備導入	照明設備	製造室、事務所の照明を随時LED対応タイプに変更。											
													29-31	設備導入	照明設備	設備使用時以外の消灯。											
													29	設備導入	電気使用設備	製造設備のポンプ用モーターを一部IE3(高効率)タイプを追加。											
													29	設備導入	空気調和設備	エアコンを更新し省エネを図った。											
フクデ化学工業株式会社	30		28	5,397	31	5,720	106.0%	6,116	113.3%	★	96.3%	93.3%	29	設備導入	照明設備	ア　HF蛍光ランプ、HIDランプ、LED照明等の省エネルギー型設備を採用すること。											31～60
													30	設備導入	照明設備	-											
													31	設備導入	燃焼設備	-											
藤枝市立総合病院	30		28	6,983	31	6,774	97.0%	6,349	90.9%	★	97.0%	90.9%	29-31	運用対策	運転管理	ボイラーの台数制御による効率の良い運転管理。	29-30	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家庭を対象とし、行政・民間団体等が主催する環境イベントへの参加を呼びかけ、参加につなげること。	事業所内のwebシステムで、ふじのくにエコチャレンジの紹介および参加を呼びかける。	29-30	ふじのくにエコチャレンジ	-				61～80
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	葉簾を使用し、夏場の直射日光回避と視覚的な涼しさを得た。	29-30	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	裏紙をメモ用紙として再利用することで、廃棄量の削減を図る。							
													29-31	設備導入	照明設備	白熱球の更新にLEDを採用した。											
藤枝製紙株式会社	30		28	18,356	31	18,600	101.3%	18,463	100.6%	★	98.4%	100.7%	29	設備導入	照明設備	照明設備全てをLED照明 に更新											0～30
													29-31	運用対策	排熱の回収利用	-											
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	-											
フジオーゼックス株式会社　静岡工場	30		28	24,648	31	25,836	104.8%	27,670	112.3%	★	97.0%	109.8%	29-31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	研削液ﾎﾟﾝﾌﾟの空運転防止17台実施	29-31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術・製品の普及を行うこと。	中空バルブ用工場及び生産ラインを増設、生産を拡大							31～60
													29-31	運用対策	運転管理	コンプレッサのベース運転機更新による効率向上（75kwｽｸﾘｭｳ型6台を355kwｽﾀｰﾎﾞ型1台に更新）	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	3月に全従業員を対象に省エネルギーに関する教育を実施							
													29-31	運用対策	推進体制の整備	月1回の環境（省エネ）パトロールを実施し、不要時の運転等のエネルギーのムダをチェック											
													29-31	設備導入	照明設備	検査台照明16台に人感センサー設置											
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月の工場エリア別のエネルギー使用実績を計測・集計し、消費動向を把握した											
													29-31	設備導入	電気使用設備	工場エア元圧の引下げ(0.7→0.55MPa)、エア洩れ4,400箇所の補修、エア消費の少ない機器への更新等を実施											
													29-31	設備導入	燃料の選択	18/9月に契約電力を引上げ、自家発電より二酸化炭素排出量の小さい買電を使用、19年度継続実施											
富士共和製紙株式会社　本社工場	30		28	11,061	31	11,000	99.4%	11,754	106.3%	★	99.0%	104.5%	29	運用対策	運転管理	ボイラーを効率よく運転する為、給水タンクの熱交換器用のポンプを今までは常時運転していたが、抄紙機が止まっている間はポンプを停めて効率よく運転した。	29	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	廃棄される物を有価物として、小豆の皮、カカオの殻、七夕で使用された折鶴などを原料に混ぜて再利用した。	29	ふじのくにエコチャレンジ	節電・省エネコンテストに参加する。				0～30
													30	設備導入	電気使用設備	ﾙｰﾂﾌﾞﾛｱｰの110kwﾓｰﾀｰにﾃﾞｼﾞﾀﾙ電流計を取付け、電流が上がった時には警報を出し電流を下げることで電流を一定に保つようにした。	30	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	廃棄する麻袋を砂にして原料に混ぜて再利用しり、紅花を絞り色付けを行った。	30	ふじのくにエコチャレンジ	節電・省エネコンテストに参加する。				
													31	運用対策	運転管理	-	31	エネルギー起源以外の削減取組	業務工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	_	31	ふじのくにエコチャレンジ	-				
株式会社フジクラ　　沼津事業所	30		28	940	31	1,894	201.5%	3,487	371.0%	★	97.0%	50.4%	29-31	設備導入	電気使用設備	DCﾓｰﾀ　190kw、75kwをｲﾝﾊﾞｰﾀへ更新した。											31～60
													29-31	設備導入	照明設備	故障時には、LED器具を導入した											
株式会社フジコーポレーション	30		28	2,381	31	2,300	96.6%	2,505	105.2%	★	94.1%	91.7%	29	運用対策	運転管理	・圧縮空気コンプレッサーの自動台数制御運転 ・圧縮空気の漏れ対策	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	2017年12月より、工程内不良の実績を把握する為、推進委員会にて月次結果報告と対策実施。	29	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001:2015取得				31～60
													30	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	・照明器具のLED化 ・プルスイッチによる個別消灯 ・モーターのオーバーホールによる劣化復元											
													31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	・ポンプの自主点検による維持管理、ロス削減											
富士里和製紙株式会社	30		28	8,825	31	8,560	97.0%	8,413	95.3%	★	96.8%	95.1%	29-31	設備導入	照明設備	抄紙工程において照明器具のLED化を実施											31～60
株式会社富士山ポートリー	30	★	28	4,758	31	4,720	99.2%	4,576	96.2%				29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	データ収集											31～60
													29-31	運用対策	保守及び点検	ボイラー入気口の掃除 照明器具の清掃											
													29-31	運用対策	伝熱合理化_イ空調・給湯	冷房28℃（設定27℃）、暖房20℃（設定21℃）											
													29-31	運用対策	変換合理化_イ照明・事務機器	調光器を用い、照度の適正化を図った。											
													29-31	設備導入	照明設備	更衣室に人感センサーを設置し、人がいない時には自動で照明が消えるようにした。											
富士市西部浄化センター	30		28	3,119	31	3,063	98.2%	2,690	86.2%	★	92.0%	88.1%	29-31	運用対策	運転管理	主ﾎﾟﾝﾌﾟ及び、ﾌﾞﾛｱｰは1台運転を多用しました。	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	紙、ﾀﾞﾝﾎﾞｰﾙ等をﾘｻｲｸﾙ業者へ依頼し搬出、ｺﾋﾟｰ用紙の再利用。							31～60
													29-31	設備導入	電気使用設備	大容量の遠心濃縮機の運転時間を減少させ、小容量のﾍﾞﾙﾄ濃縮機の運転時間を増加しました。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	車両運転中の急発進、急停止の防止と家庭内の節電を呼びかけました。							

富士食品工業株式会社　静岡金谷工場	30		28	6,423	31	6,620	103.1%	6,395	99.6%	★	99.0%	96.7%	29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	必要に応じてエネルギー状況を過去、季節などで比較して評価した。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	これまでと同様にコピー用紙の裏紙使用を推進した。								31～60
													29~31	運用対策	保守及び点検	ボイラーの保守点検を実施した。													
													29~31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	冷房設定温度は若干低め設定になってしまった。													
													29~31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	コピーFAX複合機、PCなど事務機器は不要時は電源OFFになるように設定している。													
													29~30	設備導入	空気調和設備	事務棟一部のガラス面に断熱性向上を目的とし、遮光フィルムを貼った。													
													29~31	設備導入	照明設備	メタルハライドランプの10灯をLEDライトへ変更した。													
富士市立中央病院	30	★	28	4,926	31	4,182	84.9%	4,035	81.9%				29	設備導入	空気調和設備	ESCO事業を導入。H28年度に高効率な空調熱源設備、ﾎﾞｲﾗに更新し、H29年度からサービス開始した。													31～60
													29	設備導入	照明設備	ESCO事業を導入。H28年度に高効率な空調熱源設備、ﾎﾞｲﾗに更新し、H29年度からサービス開始した。													
富士製紙協同組合	30		28	4,265	31	3,696	86.7%	8,063	189.1%	★	102.8%	189.5%	29	設備導入	電気使用設備	負荷変動に応じた運転制御ができるように、減速機をインバーター制御に切り換えた。	30~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	-									0～30
													29~30	設備導入	照明設備	外灯を年間タイマーを使用して、不必要な時間帯に消灯するようにした。													
													29~30	運用対策	運転管理	生産ベースを見直して設備の負荷を計画的に調整を行った。													
株式会社藤田鉄工所	30		28	5,506	31	5,450	99.0%	5,159	93.7%	★	99.0%	88.8%	29~31	設備導入	電気使用設備	新規設備には採用													31～60
													29~31	設備導入	照明設備	新規設備には採用													
富士通株式会社沼津工場	30	★	28	23,717	31	23,006	97.0%	21,956	92.6%				29~31	設備導入	空気調和設備	予算計画に従い、今年度分更新分の空調機に関して、インバーター機器や高効率モーターを導入													31～60
													29~31	運用対策	運転管理	データセンター大型計算機入替え、及び集約による空調負荷削減。また、休日停止可能な一部計算機停止。													
													29~31	設備導入	電気使用設備	予算計画に従い、今年度分の変圧器を1台更新時に、容量を最適化(18→15kVA)。昨年に続き2台目更新。(交互運転1台運用)													
													29~31	設備導入	照明設備	予算計画に従い、今年度分の照明器具更新で、約2900台を蛍光灯からLED化。													
富士宮共同汽力株式会社　富士宮事業所	30	★	28	316	31	272	86.1%	336	106.3%				31	設備導入	電気使用設備	-	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	・損紙、使用済み紙用のリサイクルボックスを設置し、運用中。 ・定期的な古紙回収に協力(9kg以上／人・月)。									0～30
													31	運用対策	抵抗等電気損失防止	-	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	・日常点検表をタブレット化し、ペーパーレス化を実施した。(運用継続中)									
													29~31	運用対策	排熱の回収利用	①ﾄﾞﾚﾝ返送ﾎﾟﾝﾌﾟ改修(2か所) ﾄﾚﾝ回収率(P/Q)(～90.5%) ②高低圧蒸気ﾊﾞｲﾊﾟｽﾊﾞﾙﾌﾞの開度調整													
富士宮市清掃センター	30		28	2,862	31	2,832	99.0%	2,735	95.6%	★	99.6%	96.4%	29~31	運用対策	運転管理	設備は、負荷の状況に応じ、高効率の運転が維持できるよう運転管理を行った。設備が総合的なエネルギー効率を向上させるよう、負荷の状態に応じ、負荷の適正配分を行った。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	小学生に対する社会化見学において、ごみの減量化の重要性を説明し、減量化によりCO2排出抑制ができた。									0～30
													29~31	設備導入	照明設備	-													
富士宮市立病院	30		28	3,371	31	3,275	97.1%	3,126	92.7%	★	97.1%	92.7%	29	設備導入	電気使用設備	空調用冷却塔(クーリングタワー)5塔を更新。 揚程ポンプ(10台)を省エネタイプ(プレミア効率モータIE3)に更新。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	使用済み封筒、裏紙の使用を積極的に行う。 使用済みの紙や紙片、冊子等を可燃物として廃棄せず、溶解処理を行い再資源化する。	29~31	環境マネジメントシステム(エコアクション21、ISO14001等)の普及啓発	第2次富士宮市環境基本計画に基づき、環境に関する施策を推進。					61～80
													29	設備導入	電気使用設備	電気室 保安動力盤変圧器を高効率変圧器へ更新。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	院内の冷凍・冷蔵庫および空調機のフロン漏えい点検を毎月15日に実施。									
													30	設備導入	電気使用設備	-													
													31	設備導入	電気・ガス 使用設備	-													
													29~31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	冷温水発生機、チラーの設定温度をこれまでより高めに設定。 エアハンドリングユニット・送排風機等の運転時間を実情に合わせて見直した。													
富士フイルム株式会社　吉田南事業場	30	★	28	46,431	31	45,966	99.0%	45,168	97.3%				29~30	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	製造ライン空調制御方式の見直しを行い省ｴﾈを達成した。													31～60
													29~31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	短期間の計画休止中、及び計画休止前後の補機停止を徹底した。													
													29~30	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	一部設備をｲﾝﾊﾞｰﾀ化した。													
													29~31	設備導入	照明設備	50基強をLED照明に更新した。													
富士フイルムエレクトロニクスマテリアルズ株式会社 静岡工場	30		28	11,572	31	12,127	104.8%	13,258	114.6%	★	97.0%	110.0%	29	設備導入	電気使用設備	対象機器を選定出来なかった。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	平成30年度は、各社員に対し家庭での省エネ活動の呼び掛けが出来なかった。	29~31	緑の募金	緑の募金に応募した。					0～30
													29	設備導入	空気調和設備	J棟空調用の冷凍機を最新の部分負荷運転時に効率の高い機器に変更した。													
													29	設備導入	照明設備	G棟会議室の照明をLED照明に変更した。													
													30~31	設備導入	空気調和設備	G棟及びJ棟の空調用冷凍機を最新の部分負荷運転時に効率の高い機器に変更した。													
													30~31	設備導入	照明設備	J棟ｸﾘｰﾝﾙｰﾑ照明を蛍光灯器具からLED照明器具に変更した。													
富士フイルムオプトマテリアルズ株式会社 吉田工場	30		28	74,712	31	74,943	100.3%	80,138	107.3%	★	73.3%	80.0%	29	設備導入	空気調和設備	H29年度実施済み	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	近隣自治会や学校による工場見学を実施した。									31～60
													30	設備導入	空気調和設備	H29年度実施予定だった他号機が品質ﾄﾗﾌﾞﾙを解消できず導入に至っていない。よって本号機も未導入である。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	社員による工場周辺の清掃活動を、2回実施した。									
													29~31	運用対策	排熱の回収利用	余剰蒸気発生時、吸収式冷凍機・高気式ｺﾝﾌﾟﾚｯｻを有効的に運転した。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での省エネルギーとなる行動を呼びかけ、行動につなげること。	新入社員に対し、温暖化防止を含む環境教育を実施した。									
富士フイルム株式会社　富士宮事業場	30	★	28	159,634	31	150,056	94.0%	140,609	88.1%				29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	電気蒸気使用量は日単位でエネルギー管理を実施し、数値、グラフで前年の実績と比較できるようにし、LAN上で共有化	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	・地域住民との環境対話集会、設備見学会。									61～80
													29~31	運用対策	運転管理	・発電所の高負荷運転 ・総合ｴﾈﾙｷﾞｰ効率を考慮した稼働計画	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	・従業員工場周辺の清掃美化活動 ・従業員有志、地域ﾒﾝﾊﾞｰによる清水側清掃美化活動									
													29~31	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	-	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	富士宮市主催の環境フェアに出展									
													29~31	運用対策	熱の動力等変換合理化	系統の電力ケーブル容量アップにより、ガスタービン高負荷運転化を図った。													
													29~31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	-													
													29~31	設備導入	照明設備	3号高気ﾀｰﾋﾞﾝ天井照明ランプ省エネ型に変更													
													29~31	設備導入	電気使用設備	ポンプ・ファンのインバータ化を3台実施													
富士メタルプリンティング株式会社	30		28	6,485	31	6,335	97.7%	6,566	101.2%	★	97.7%	103.3%	29	運用対策	保守及び点検	集者による定期的なメンテナンスを実施													0～30
													29	設備導入	照明設備	水銀灯11灯をLED化(H29) 蛍光灯のLED化(実施率20%)(H30)													
													29	設備導入	照明設備	一部照明を減灯													
													30~31	運用対策	燃焼合理化	R1.8に熱効率増幅の為、熱交換器を更新予定													

藤森工業株式会社　掛川事業所	30		28	7,829	31	7,594	97.0%	8,598	109.8%	★	97.0%	103.0%	29~31	設備導入	空気調和設備	-												0～30
													29~31	設備導入	空気調和設備	-												
													29~31	設備導入	排熱回収設備	-												
																計画外の実施処置LED照明の導入 343灯（水銀から交換） 8.6千KW削減（4t~CO2）												
藤森工業株式会社　静岡事業所	30		28	3,808	31	4,000	105.0%	4,552	119.5%	★	98.2%	114.1%	29	設備導入	照明設備	アンドン蛍光灯の水銀灯をLEDランプに更新する 生産ラインに使用している蛍光灯をLEDランプに更新した。4ライン分実施。 エアーコンプレッサーの統一の自動制御盤を更新した。												0～30
													30	設備導入	再エネ・未利用エネ活用	作業室の天井、壁の補修し隙間を埋めて空調負荷を下げた。 老朽化した金型冷却水用チラーを1台新型に更新した。												
													31	設備導入	空気調和設備	-												
富士森永乳業株式会社	30		28	10,915	31	10,588	97.0%	10,784	98.8%	★	97.0%	94.4%	29~31	運用対策	運転管理	（空調機器等）特に休日・非製造日の生産に関与しない固定エネルギー使用量削減を行った。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	業務用冷凍空調機器の定期的な点検等、適切に冷媒漏えい防止措置を図ること。	冷媒漏えい点検強化（主要機器の点検頻度見直し）を行った。							31～60
													30~31	設備導入	熱利用設備	H29年12月に排水処理施設好気槽の散気装置更新工事実施、適切な運転（運用）方法を決めてH30年度以降エネルギー使用量削減に努めていく。	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	TPM活動（個別改善・自主保全・計画保全・教育訓練等）推進・強化により廃棄物発生抑制に努めた。						
																	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	ふじさんネットワークのその他の活動（ごみ減量大作戦等）には参加できたが、植林活動には参加できなかった。							
株式会社不二家　富士裾野工場	30		28	6,292	31	6,103	97.0%	6,468	102.8%	★	97.0%	76.8%	29	設備導入	照明設備	工場屋内照明蛍光灯をLED照明へ更新することにより消費電力量の削減を図る。												61～80
													29~31	運用対策	運転管理	外気温に応じて冷凍機の運転時間を調整し高効率の運転を維持する												
													29~31	設備導入	電気使用設備	排水処理場流動床ブロア2台・焼成オーブン循環ファン更新時に高効率モーターを採用する												
													29~31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	エアハン用ファン・吸気ブロア平ベルト駆動システム導入による使用電力削減												
													29	設備導入	空気調和設備	空調設備においては可能な限り区画ごとに分割制御できるようにする												
													29	設備導入	熱利用設備	電気式ヒーターを熱効率の高いガス式バーナーに変更												
													29	設備導入	電気使用設備	エアーコンプレッサー更新時期に伴い、高効率タイプを採用												
プライムアースEVエナジー株式会社　大森工場	30		28	50,052	31	48,291	96.5%	49,038	98.0%	★	97.0%	83.7%	29~31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムISO14001の推進に向けた研修について予定通り開催 ・2015規格要求事項の解説研修（4月） ・内部監査員研修（4月）	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	湖西市内中学校にて環境教育を開催。	29	CASBEE静岡	-				81～100
													29~31	運用対策	推進体制の整備	各部省エネ推進担当者向けの勉強会を開催（年4回）また、推進担当者により一般社員向けの省エネマニュアルを作成	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	浜名湖クリーン作戦、列島クリーン作戦に参加。							
													29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	環境月報ならば、毎月エネルギーに特化した月報を予定通り発行。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	その他	環境月間の取り組みとして、従業員参加型のエコドライブコンテストを実施、大森工場厚生棟へのグリーンカーテン植栽イベントを予定通り開催。							
													29~31	運用対策	運転管理	生産設備の効率化活動実施	29~31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	トヨタグループの一員として、環境対応車の拡販に向けて、ハイブリッド車輌向けの新規リチウム電池ラインを大森工場、宮城工場にて建設中。また、静岡県湖西市に新たな生産拠点を計画中。							
													29~31	運用対策	保守及び点検	ⅰ．生産設備側のエア機器について補修を推進する活動を実施 ⅱ．原動機器の保全マニュアルに基づき、定期的なメンテナンスを実施した。												
													29~31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	-												
													29~31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	ⅰ．冷水1次ポンプのINV活用による流量制御対策完了 ⅱ．冷水2次ポンプの負荷熱量による吐出圧力可変制御対策完了												
													29~31	設備導入	空気調和設備	-												
プライムアースEVエナジー株式会社　境宿工場	30		28	32,101	31	24,811	77.3%	35,159	109.5%	★	97.0%	88.6%	29~31	運用対策	推進体制の整備	環境マネジメントシステムISO14001の推進に向けた研修について予定通り開催 ・2015規格要求事項の解説研修（4月） ・内部監査員研修（4月）	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	湖西市内中学校にて環境教育を開催。							61～80
													29~31	運用対策	推進体制の整備	各部省エネ推進担当者向けの勉強会を開催（年4回）また、推進担当者により一般社員向けの省エネマニュアルを作成	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	浜名湖クリーン作戦、列島クリーン作戦に参加。							
													29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	環境月報ならば、毎月エネルギーに特化した月報を予定通り発行。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	その他	環境月間の取り組みとして、従業員参加型のエコドライブコンテストを実施、大森工場厚生棟へのグリーンカーテン植栽イベントを予定通り開催。							
													29~31	運用対策	運転管理	ⅰ．生産設備の効率化活動実施 ⅱ.ハ型ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰを大型ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ統合による効率向上実施 ⅲ.3箇所の空散制御ｼｽﾃﾑを統一し、ﾘﾓｰﾄ台数を最小化する制御変更を実施 ⅳ．ﾊﾞｯﾌｧﾀﾝｸ設置による室素発生装置1台停止	29~31	排出低減技術等の開発・普及	温室効果ガスの排出を低減する技術の開発やその製品化を行うこと。	トヨタグループの一員として、環境対応車の拡販に向けて、ハイブリッド車輌向けの新規リチウム電池ラインを大森工場、宮城工場にて建設中。また、静岡県湖西市に新たな生産拠点を計画中。							
													29~31	運用対策	保守及び点検	ⅰ．生産設備側のエア機器について補修を推進する活動を実施 ⅱ．原動機器の保全マニュアルに基づき、定期的なメンテナンスを実施した。												
													29~31	運用対策	伝熱合理化_ア加熱設備等	1ライン乾燥炉5棟中、2基の停止による過乾燥防止によるエネルギー削減にトライ中												
													29~31	運用対策	変換合理化_ア電動力応用・電気加熱等	境宿第1工場の高圧エア供給圧力低減活動を継続（完了は19年度7月）												
													29~31	設備導入	空気調和設備	-												
株式会社プライムベーカリー	30	★	28	6,786	31	6,700	98.7%	4,319	63.6%				29~31	設備導入	燃焼設備	・新型設備の導入 ・燃焼炉の保温 ・使用しない時間は燃焼停止					29~30	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	富士第二工場の認証取得				0～30
													29~31	設備導入	空気調和設備	・新型設備の導入 ・室温等の運用の徹底												
													29~31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	・新型設備の導入												
													29~31	設備導入	照明設備	・LED照明の導入												
株式会社ブリヂストン　磐田工場	30	★	28	13,284	31	5,582	42.0%	8,515	64.1%				29	設備導入	空気調和設備	高効率型機器の選択および生産体制に見合った空調機設置し、生産プロセスに適した省エネ運用管理を実施。	29~31	地域や社員の家庭への普及啓発	社員の家族を対象とした環境に関するイベントを開催すること。	3719?、磐田市と敷地外29ケ所植栽の二箇所下、「エコピアの森 磐田」プロジェクトの活動を実施しました。「エコピアの森」は、「Our Way to Serve」の重点領域「環境」における「恵と共存する」活動として、2012年よりはじめています。今回からこのプロジェクトの	29~31	CASBEE静岡	省エネ巡回によりムダ・ロスが無いことを確認できた。				31～60
													30	設備導入	空気調和設備	高効率型機器の選択および生産体制に見合った空調機設置し、生産プロセスに適した省エネ運用管理を実施。	29	排出低減技術等の開発・普及	省エネルギーに繋がる環境マネジメントシステム等を普及すること。	デマンド電力がピークになる7~9月にかけて日々電気予報を配信することができた。そのための契約電力を超えることなく運用できた。							
													31	設備導入	空気調和設備	-												
ブリヂストンエラステック株式会社	30		28	15,614	31	17,907	114.7%	18,123	116.1%	★	95.3%	98.4%	29~31	運用対策	推進体制の整備	社内省エネ会議での情報共有化	29~31	二酸化炭素の吸収源対策	事業所周辺において植樹等緑化活動を行い、環境保全を図ること。	左記、植樹祭への参加	29	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001：2015年版への移行完了				31～60
													29~31	運用対策	エネルギーデータ管理	前年度比較や工程毎に細分化した原単位、CO2などの管理	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	社内「緑のｶｰﾃﾝｺﾝﾃｽﾄ」　5月～9月実施、優秀職場は表彰							
													29~31	運用対策	運転管理	現状負荷に合った設備運転台数の見直し	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	廃棄物削減(不良率削減、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾚｽ化、裏紙活用)							
													29~31	運用対策	保守及び点検	ﾒｰｶｰによる月次点検、半年点検を実施、蒸気使用設備の点検と補修	29~31	エネルギー起源以外の削減取組	その他	掛川市と協定書の再締結							
													29~31	設備導入	照明設備	新設、更新時にLED照明を採用												
													29~31	設備導入	照明設備	非定常作業域に人感センサ付きの照明を採用												
													29~31	設備導入	電気使用設備	新設、更新時に高効率モーターを採用												
													29~31	設備導入	電気使用設備	ファンなどに回転数制御を採用												
													29~31	設備導入	空気調和設備	空調機更新												
													29~31	運用対策	熱利用設備	蒸気配管の保温												
													29~31	運用対策	排熱の回収利用	生産設備のドレントラップの年次点検、整備												

株式会社ベルソニカ	30	★	28	4,111	31	3,905	95.0%	3,936	95.7%				29	設備導入	空気調和設備	冷却水ポンプインバータ化による運転動力削減													31～60
													30	設備導入	空気調和設備	プレス・溶接工場切り離し弁追加による省エネ													
													31	設備導入	電気使用設備	タンク用トランス負荷振替え休止による省エネ													
													30	設備導入	空気調和設備	シャッター開口部のついたて作成し、空調設備効率化による省エネ													
株式会社HOWA 磐田工場	30	★	28	4,045	31	3,863	95.5%	4,761	117.7%				29-31	運用対策	推進体制の整備	ISO14001の取得、社内環境管理委員会の開催	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	30年度磐田市地下水涵養事業にて間伐・植樹を実施									31～60
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	月毎の使用量の把握を実施し、設備毎の原単位を把握	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や民間団体が主催する環境関連事業に協力すること。	30年度磐田市植樹祭にて防潮堤の植樹を実施									
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	一部設備ではあるが、部品の使用時間を把握し交換時間・使用時間の把握を実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	必要資源の調整・ペーパーレス化等により、廃棄量の削減を図ること。	情報機器によるパソコンからの自動FAXを送信することによって廃棄量の削減を実施									
													29-31	運用対策	運転管理	突出した負荷バランスにならぬように、稼動台数の調整を実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	使用済封筒・裏紙の積極的な活用など、資源の再活用により廃棄量の削減を図ること。	コピー機裏紙利用、使用済み封筒の社内利用、帳簿の裏紙を利用									
													29-31	運用対策	保守及び点検	定期的に清掃実施	29-31	エネルギー起源以外の削減取組	集荷工程での工夫により、廃棄物の適切な分類を図ること。	廃棄物分別BOXを設置し活用。またウレタン屑の廃棄物は他社へ売却し燃料の一部として利用									
													29-31	運用対策	燃焼合理化	定期的に実施													
													29-31	運用対策	伝熱合理化,ア加熱設備等	定期的に実施													
													29-31	運用対策	伝熱合理化,イ空調・給湯	冷暖房機器の設定温度の適正化													
													29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	新規設置時に実施													
													29-31	運用対策	抵抗等電気損失防止	突出した負荷バランスにならぬよう、稼動台数の調整を実施													
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	生産ラインの不要箇所の停止													
													29-31	運用対策	変換合理化,ア電動力応用・電気加熱等	現状把握をし、適正な運転制御をする													
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	不要箇所は消灯を実施													
													29-31	運用対策	変換合理化,イ照明・事務機器	不要時は電源を切る													
													29-31	設備導入	熱利用設備	炉壁の断熱を実施し、放熱温度の低減													
													29-31	設備導入	熱利用設備	炉壁の断熱を実施し、放熱温度の低減													
													29-31	設備導入	熱利用設備	加熱炉の放熱箇所を把握し対策実施													
													29-31	設備導入	熱利用設備	熱媒体油循環ポンプへの漏洩対策													
													29-31	設備導入	熱利用設備	放熱箇所を把握し対策実施													
													29-31	設備導入	熱利用設備	放熱箇所を把握し対策実施													
													29-31	設備導入	電気使用設備	新規設置時に実施													
													29-31	設備導入	電気使用設備	現状把握をし、適正な運転制御をする													
													29-31	設備導入	電気使用設備	現状把握をし、適正な運転制御をする													
													29-31	設備導入	電気使用設備	現状把握をし、適正な運転制御をする													
													29-31	設備導入	電気使用設備	現状把握をし、適正な運転制御をする													
													29-31	設備導入	電気使用設備	進相コンデンサを自動力率調整器によって力率を適正に保つ													
													29-31	設備導入	電気使用設備	現状把握をし、適正な運転制御をする													
													29-31	設備導入	電気使用設備	現状把握をし、適正な運転制御をする													
													29-31	設備導入	電気使用設備	不要時の消灯													
													29-31	設備導入	電気使用設備	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
													29-31	設備導入	空気調和設備	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
													29-31	設備導入	空気調和設備	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
													29-31	設備導入	空気調和設備	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
													29-31	設備導入	空気調和設備	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
													29-31	設備導入	空気調和設備	ダクトは保温材を使用													
													29-31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
													29-31	設備導入	照明設備	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
													29-31	設備導入	照明設備	現状把握をし、適正な配置をする													
													29-31	設備導入	照明設備	現状把握をし、適正な配置をする													
													29-31	設備導入	照明設備	タイマー制御、人感センサーの設置を行う													
													29-31	設備導入	余剰蒸気の活用等	現状把握をし、適正な配置・運転をする													
ポーラ化成工業株式会社 袋井工場	30	★	28	4,672	31	4,530	97.0%	4,562	97.6%				29-31	設備導入	照明設備	予定台数のLED化を実施し、省エネを図った。 40W1灯用×46台 40W2灯用×103台	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	吸収源対策を目的とし、事業者が自ら森林を保有・管理すること。	–								0～30
													29-31	設備導入	電気使用設備	排水処理施設脱水装置更新により省エネを図った。													
北越東洋ファイバー株式会社 静岡工場沼津工務部	30		28	7,694	31	7,300	94.9%	6,779	88.1%	★	82.6%	78.6%	29-31	設備導入	照明設備	水銀灯をLED照明に変更	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	市のクリーン作戦に参加し会社周辺の清掃を実施した。。									61～80
													29-31	設備導入	電気使用設備	交換ﾓｰﾀｰは高効率ﾓｰﾀｰを使用													
													31	設備導入	熱利用設備	蒸気配管漏れ箇所改修、蒸気配管保温													
													29-31	運用対策	保守及び点検	定期的にボイラーの点検実施、水管にスケール付着時は薬品処理実施													
北越東洋ファイバー株式会社 静岡工場富士工務部	30		28	4,667	31	4,480	96.0%	5,200	111.4%	★	92.3%	99.6%	29	設備導入	照明設備	抄紙部、薬品溶解室の照明設備をLED化更新した。 蛍光灯更新時にLED化実施した。													0～30
													29-30	運用対策	排熱の回収利用	試験設備を取付けテストしたが、効果が確認できず、再検討中													

													29-30	運用対策	保守及び点検	定期的なボイラー水の水質管理を行い、更にボイラー水質改善装置を導入したことにより、ボイラー水の性状は良好に保たれている													
ホクト株式会社　静岡きのこセンター	30	★	28	20,292	31	21,000	103.5%	20,869	102.8%				29	運用対策	伝熱合理化､イ空調・給湯	夏場の冷房設定は、27℃～28℃に設定													0～30
													29	運用対策	変換合理化､イ照明・事務機器	ムダな照明についてはこまめに節電する事ができた。													
													29-31	設備導入	空気調和設備	冷凍機R410ガス化変更に伴い省力化設備更新を実施した。													
													29-31	設備導入	照明設備	蛍光灯からLED照明に変更工事を実施した。													
株式会社ホテイフーズコーポレーション 富士川工場	30		28	25,993	31	25,860	99.5%	27,218	104.7%	★	99.0%	96.5%	29-31	運用対策	推進体制の整備	毎月エネルギー会議を実施している	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	CSR活動実施	29-31	環境マネジメントシステム（エコアクション21、ISO14001等）の普及啓発	ISO14001継続				31～60
													29-31	運用対策	エネルギーデータ管理	毎月エネルギーデータ集計を行っている	29-31	排出低減技術等の開発・普及	省エネルギーに繋がる環境マネジメントシステム等を普及すること。	ISO14001継続								
													29-31	設備導入	電気使用設備	自動力率装置にて力率調整中													
													29-31	設備導入	照明設備	ライン1部LEDへ変更													
株式会社ジェイアール東海ホテルズ ホテルアソシア静岡	30	★	28	3,377	31	3,326	98.5%	3,317	98.2%				29-31	設備導入	空気調和設備	（H30）過剰不要な照明を減らし、適宜操作を行った。													0～30
													29-31	運用対策	保守及び点検	（H30）空調用熱源の電動力は、不要時には停止する等して、運転時間を削減する。													
													29	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	貯湯槽の更新													
													29	運用対策	変換合理化､イ照明・事務機器	宴会場等、不使用時の消灯を徹底													
													30	運用対策	運転管理	外気温度、宿泊稼働、宴会利用等の需要に連動した熱源機器の発停・温度等の自動制御													
													30	運用対策	抵抗等電気損失防止	ｱｲﾄﾞﾙﾀｲﾑ（15：00～17：00）の、ﾚｽﾄﾗﾝ・厨房の消灯（不必要時のみ）													
													30	運用対策	抵抗等電気損失防止	ピーク時間（14：00、18：00頃）の熱源機器の一時停止または減段													
													31	運用対策	変換合理化､イ照明・事務機器	-													
株式会社アンビ・ア ホテルアンビア松風閣	30		28	2,896	31	2,810	97.0%	2,705	93.4%	★	97.0%	93.4%	29	設備導入	コージェネレーション設備	-													31～60
													29	設備導入	空気調和設備	H30.01 GHPエアコン1台入替													
													30	設備導入	空気調和設備	H30.01 GHPエアコン9台入替													
													30	設備導入	空気調和設備	-													
													30	設備導入	空気調和設備	-													
遠鉄観光開発株式会社 ホテルウェルシーズン浜名湖	30	★	28	4,993	31	4,843	97.0%	4,609	92.3%				29-31	設備導入	照明設備	照明設備をLED照明に変更した。													0～30
													31	設備導入	空気調和設備	-													
ホテルマネージメントインターナショナル株式会社 ホテルクラウンパレス浜松	30	★	28	3,444	31	3,400	98.7%	3,404	98.8%				31	設備導入	給湯設備・換気設備・昇降設備等	H28年7月に冷温水発生機3台の内1台を省エネ型に更新(計2台省エネ型)残り1台を31年までに能力を下げた省エネ型に変更したい													0～30
													30-31	設備導入	照明設備	ダウンライト等白熱球は順次LEDランプに取り替えている。													
													29	運用対策	推進体制の整備	毎月水光熱使用量の集計を行い、増減の原因分析を行い支配人会議で省エネを徹底。													
													29	運用対策	伝熱合理化､イ空調・給湯	宴会の時間等に合わせ、空調・照明時間を監視装置にて管理。空調では中間期外気の取入れを増やす。													
株式会社ホテルジャパン ホテルジャパン下田	30	★	28	3,647	31	3,633	99.6%	3,556	97.5%				29-31	設備導入	照明設備	誘導灯を蛍光灯タイプから、LEDタイプへ交換を進めた。													0～30
ポリプラスチックス株式会社　富士工場	30	★	28	251,716	31	209,842	83.4%	205,614	81.7%				29-31	設備導入	照明設備	工場構内の水銀灯照明をLED照明へ置き換えた。	29-31	地域や社員の家庭への普及啓発	地域での清掃活動を実施すること。	工場周辺道路の歩道・路側帯・側溝のゴミ拾いとカーブミラー清掃に社員及び協力会社社員437名が参加した。(6月)									61～80
													29-31	設備導入	電気使用設備	エアコン、ポンプ、ストランドカッター、パドルドライヤー、攪拌機等を更新する際、省エネに配慮した製品を選択した。	29-31	二酸化炭素の吸収源対策	山林での植林活動等を行い、吸収源対策を行うこと。	富士山麓ブナ林創造事業に社員4名が参加した。(4月)									
													29-31	設備導入	燃料の選択	重油から、単位発熱量当たりの二酸化炭素排出量がより少ない都市ガスへ燃料を転換した。													
本田技研工業株式会社 トランスミッション製造部浜松工場	30		28	41,371	31	52,091	125.9%	42,048	101.6%	★	96.6%	86.0%	29-31	設備導入	照明設備	E-2、E-4、E-5、事務棟および外灯をLED照明に更新を行った	29-30	地域や社員の家庭への普及啓発	事業所の見学会等を通じ、地域の環境意識向上を図ること。	事業所内緑地に里山を再現して、工場見学のお客様826名に対し、訴求活動を実施した	29-31	自動車通勤環境配慮計画書制度	7回／年、128名が4輪安全運転実技講習に参加した				61～80
													30-31	設備導入	電気使用設備	工場内3ヶ所の油入変圧器を高効率型に更新し、損失低減につながった	29-30	地域や社員の家庭への普及啓発	地域や学校に対し、環境に関するイベントや出前講座を開催すること。	2018年度実績 小学校訪問数　48回 児童数　2，500名	29-31	しずおか未来の森サポーター制度 （協定締結企業）	1回／年、従業員ボランティア26名により、間伐、枝打ちを実施				
																	29-30	地域や社員の家庭への普及啓発	温暖化防止に関する社員教育の中で、社員の家庭での緑化等環境保全となる行動を呼びかけ、行動につなげること。	新入社員30名 新任スタッフ31名に対しテキストに従った環境教育を実施								